広報もとす

Motosu 11

市民と市民　市民と行政を結ぶ情報紙

2015 Nov No.142
平成27年11月1日号

特集

森でつながる、森をつなぐ

継続して森を守り、育てる大切さを伝えていこうと、10月11日に県内で初めて開催された「第39回全国育樹祭」。大切にといわれる森ですが、実は昔からあったわけではありません。では、なぜ豊かな森がこのまちにあるのでしょうか。そして、私たちは何ができるのでしょうか。まずはその歴史から目を向けてみませんか。

特集

森でつながる、森をつなぐ

かつて、私たちのまちを襲った世界最大級規模の濃尾地震。
復興のために進められたのは「植林」でした。
そこには100年を超える歴史があります。
しかし、今や森林への関心が薄まる時代に。
そんな中で次世代へつなぐ取り組みが広がっています。

ドーン！ごう音とともに、人が5～6メートル吹っ飛ぶほどの揺れが私たちのまちを襲いました。明治24年10月28日に根尾地域を震源として起きた世界最大級の大地震「濃尾地震」です。死者は7千人を超え、全壊家屋は約14万戸に上ります。この時にできた根尾谷断層は地表面に現れたもので80キロ、断層のずれは最大8メートルにも及びました。根尾水鳥地区にできた上下6メートルの断層は国の特別天然記念物に指定され、現在もその姿をとどめています。

地震による山崩れも起き、木は根こそぎ流され、辺り一面がはげ山に。堆積した土石は根尾川をせき止め、舟が必要なほど大きな湖がいくつもできました。雨が降ると土砂崩れが頻発。下流域は洪水による被害を受けていました。今流れる清流「根尾川」は当時濁っていたといいます。道路の崩壊や豪雪で救援物資もなかなか届かず、人々は飢餓にも苦しみました。

根尾村時代に配布されたという金原明善の功績を伝える書物(右)と静岡県で使われていた金原明善の副読本(左)

根尾谷の地すべり(「1891年の日本の大震災」より。根尾谷地震断層観察館蔵)。土石流が川に流れ込み、山の木がなくなっています。

右／金原明善(1832～1923年)。洪水を繰り返した静岡県・天竜川などの治山治水事業に生涯をかけました。洪水を防ぐために上流域での植林の必要性を説いた「岐阜県の植林の父」ともいわれる人。濃尾震災復興の思いは天皇陛下に届き、まちの人の心を動かしました。左／淡墨公園駐車場付近に建てられた金原明善の功績をたたえる石碑

濃尾震災復興に尽力した偉人「金原明善」

大災害からの復興のきっかけをつくった一人が金原明善(以下明善)。植林の必要性と、今の努力が将来実を結ぶと説いて回り、私財をなげうって苗木を無償で分け与えました。その情熱に心を打たれた人たちは植林に励みます。そして、何十年もたって山は緑であふれ、川の流れも落ち着きました。戦後には木材需要が急増し、この地は潤ったのです。

根尾谷地震断層観察館の語り部の宮脇俊治さん(72)は「明善はこのまちの恩人といえる人」と話します。「この話は語り継がれてきました。歴史を風化させてはいけません」。

しかし、現在では安価な木材の輸入が進み、国産材の需要は低迷。林業の採算性の低下もあって、手入れされない森林が全国的に増えています。

「本巣市も例外ではありません」。そう話すのは、もとす郡森林組合長の所和徳さん(81)。「森林を手入れするのに、所有者の自己負担費用を組合が負担しています。それでも山を手放したいという声が増えているのが現状です」。

明善と私たちの先人がつくってきた豊かな森林。その記憶を持つ人が減っていく中で、その思いを受け継いでいこうと取り組む人たちがいます。

INTERVIEW

宮脇 俊治さん(72)
根尾川原在住

所　和徳さん(81)
根尾長嶺在住

織部杉を地域の誇りに

外山地域の森林所有者らが中心となり、昭和52年から活動している林業グループ「本巣林研クラブ」（以下林研クラブ）。会員33人が間伐を推進しながら、地域の森林を次世代につなぐための取り組みに力を注いでいます。

その一つが、樹齢１００年を超えるスギなどを保存する活動。平成16年から続けられています。明善の意を受けた先人たちが植林し育ててきた木が今に残る大木であり、いわば森林遺産。濃尾地震の教訓を後世に伝えるためにもこの大木を〝地域の誇り〟、地域の森林づくりのシンボルとしていこうということになりました。

大木の名前は「織部杉」。山口地区で生まれ、大胆なゆがみや幾何学模様などが特徴的な「織部焼」を生み出した「古田織部」にちなんで名付けられました。樹齢１００年以上、幹の太さ2メートル以上などが条件。候補となる木の所有者に説明して回り、現在約１５０本を認定し、標柱を設置しました。浅野宣

森林を守り次世代へ
本巣林研クラブ

明善のように、地域の将来を考え活動する市民有志の林業グループ。その思いとは―。

会　長
浅野　宣さん(73)
佐原在住

左／林研クラブの会員からチェーンソーの指導を受ける岐阜農林高校の生徒。若い世代へ技術を継承します。右／間伐展示林を整備し、間伐材をショベルカーで搬出する会員

上／外山小学校の児童らがシイタケの菌を打った原木のほだ場をつくる会員ら。黒いビニールでできた日よけで直射日光が当たらないようにし、原木を格子状に並べます。下／織部杉認定第1号のスギ。平成16年に認定した当時の幹の太さは2.8メートルでしたが、今では3メートルを超えて成長を続けています

会長(73)は「織部杉をこの先400年保存してブランド化し、数百年先の林業に役立ててほしい」と力を込めます。

林業経営の意欲高める

森林への関心が薄まる中、林研クラブは森林所有者の関心や意欲を高めようとしています。

まず間伐の必要性を改めて感じてもらおうと、モデルとなる間伐展示林を神海地区の幹線道路沿いに約300メートル整備。間伐前は木が密集して日が当たらず積雪が溶けにくかったところが、間伐後は明るく見通しもよくなり、地域から「きれいになった」「他の場所でもやってほしい」と声が聞こえるように。「山の手入れをやろうという人が一人でも増えれば」と浅野会長は話します。

森林を自分で管理できるよう、間伐講習会も森林所有者と実施。岐阜農林高校の実習でもチェーンソーの使い方を指導するなど、若い世代へ技術を伝えています。

裏山を学びの場へ

外山小学校の裏山は林研クラブ会員の所有地で、心身を鍛え、虫や草と遊んで命の大切さなどを学んでもらおうと開放されています。

「子どもたちは地域の宝」と笑顔を見せる浅野会長。「山に親しみを持ってもらいたい」と、登山道の開設や小屋、ベンチの設置などの整備を進めてきました。樹名板を児童と取り付け、キノコの菌打ち体験なども行っています。

将来を見据えて

「後継者をつくり、つないでいくこと」「地域の魅力が山にあると気付き、織部杉など自分たちでつけた付加価値を通していかに関心を持ってもらうか」を課題に挙げる浅野会長。「外山地域の全自治会から参加してくれている会員みんなと力を合わせ、これからもこの活動を続けていきたい」と意気込みます。

地域の将来を見据えた取り組みにかける思いは熱い―。

外山小学校

総合的な学習の時間「野山学習」

地域の自然を生かした外山小学校ならではの教育が伝統的に行われています。

郷土を愛し、人間性豊かでたくましく生きぬく子に

さわさわと風になびく木々に、鳥のさえずり―。緑豊かな環境で児童53人が通う外山小学校では、林研クラブが整備した裏山「コボ山」など豊富な自然を活用した教育が行われています。

児童らは水曜日に約20分の休み時間を利用してコボ山に登ります。上級生と下級生が仲良く手をつないで、見晴らしの良い「光の丘」「夢の丘」と呼ばれる場所を目指します。乾志帆さん(10)は「昆虫など生き物がいっぱいの大事な山」、青山ななみさん(9)は「1年生のときから登っている身近な山」とコボ山が大好き。

総合的な学習の時間では3、4年生が地域の自然や文化に関心を持ち、課題追求しながら地域の良さを見つける「野山学習」に取り組んでいます。

9月16日(水)には林研クラブが講師となって、5月に菌打ちしたヒラタケの原木の伏せ込み作業を体験。地面に掘った穴に原木を並べて「大きくなあれ」と声を掛けながら土をかぶせました。11月ごろに収穫し、炊き込みご飯やバター焼きなどにして食べる予定です。同日はスギの枝打ちも1人ずつ体験しました。児童らはヘルメットをかぶってのこぎりを持つときこ

野山学校と題された石碑には「虫とあそんで虫のくらしやつくりを学び、草で遊んで道具のはたらきやしくみを学び、友とあそんでなかまつくりの態度を学ぶ」と記されています。昭和50年度卒業生が残したメッセージは今も受け継がれています。

コボ山

外山小学校のすぐ裏にある林研クラブ会員所有の山林。「コボ山」の愛称で親しまれています。子どもたちに親しみを持ってもらおうと開放し、林研クラブが散策道などを整備。教育のフィールドとして活用されています。

りの気分。会員に手を添えてもらいながら、のこぎりをゆっくりとひきました。

　また、今年はコボ山の魅力を広めようとマスコットキャラクターをつくります。1学期から3つの班に分かれてコボ山の良さを見つけ、デザインや基本設定に盛り込みました。キャラクターは全校児童による選挙で、考案された3体の候補から選ばれます。その結果は11月22日(日)のふれあい祭りで発表される予定です。

　総合的な学習の時間以外にも「緑と水の子ども会議」などの県が実施する事業を活用。その一環で、9月17日(木)にぎふ木育推進員の上村智彦さん(47)による木育教室が行われました。1、2年生が生木の葉を触って匂いをかぎながら木や葉の種類と仕組みを学んだほか、木のカスタネット作りに挑戦。クリ材の木片を紙やすりで磨いて鋲(びょう)を打ち、ゴムで結びつけました。

　國枝七海さん(8)は「木がもっと好きになりました。木のカスタネットでたくさん遊びたい」と目を輝かせていました。

　「総合的な学習の時間や木育教室などを通して地域の魅力に気付き、それに関わる人たちとのつながりの中で、ふるさとを愛する心を養ってほしい」と願う所輝一校長。子どもたちの成長を見守ってきたコボ山もその心を伝え続けています。

卒業生の声

平成11年度卒業生

國井 一輝さん(28)

思い出の詰まった山

外山小学校の卒業生なら年上でも年下でも、コボ山の話で盛り上がれます。昔は毎朝登ったおかげで体力がついたとか、木の実をよく拾い集めたとか、こんなコースがあったなど思い出がたくさん詰まった山。今の子どもたちもうんと遊んで大事にしてほしいと思います。

1.目を輝かせて生木の葉を触る児童。2.穴にヒラタケの原木を並べる児童ら。その姿を見つめる林研クラブの会員は優しくほほ笑んでいました。3.スギの枝打ちを体験する児童。4.木のカスタネットで遊ぶ児童

コボ山キャラクター選挙

3、4年生がコボ山の魅力を知ってもらうために活用しようと、「とーやまん」「コボッキー」「コボくん」の3体のキャラクターを考えました。全校児童で選挙が行われ、結果は11月22日(日)のふれあい祭りで発表される予定です。

新たな可能性をもたらす それが森林セラピー

森林浴による癒やし効果が科学的に実証された「森林セラピー」。森の中を歩くだけでなく、ときには立ち止まって深呼吸をしたり、ゆっくり寝てみたり、鳥の声や川のせせらぎに耳を澄ませたりと五感を生かして心と体を癒します。

その効果が表れると証明された「森林セラピー基地」として、本巣市が県内で初めて認定されました。濃尾地震によりはげ山となったはずが、今や同基地として認められるほど豊かな山林によみがえり、このまちに新たな可能性をもたらしたのです。

市では森林セラピーを生かして交流人口を増やし、山間地域の活性化を図っていきます。その一環として、「NEO桜交流ランド四季彩の道」（1・5キロ）、「淡墨桜浪漫の道」（3キロ）、「文殊の森ササユリの道」（3・1キロ）の3コースを「森林セラピーロード」として整備。同基地として、8月8日(土)にグランドオープンしました。オープン当日には、うすずみ温泉四季彩館が創作した森林セラピー弁当の試食会のほか、森林セラピー体験ツアーも行われ、参加者は癒やし効果を体感していました。

今後は、同ロードの案内看板や休憩スポットなどを整備していきます。また、「森のガイド」を養成し、森林セラピーの理解やガイドの役割などを研修して、来訪者を迎える予定です。

問森林セラピーツアーについて
うすずみ温泉四季彩館
☎0581－38－3678

問森林セラピーについて
企画財政課
☎0581－34－5024

1.試食会で振る舞われた森林セラピー弁当。協定を締結したJAぎふから提供される旬の野菜がふんだんに使われます。うすずみ温泉四季彩館で食べることができます。2.五感をフルに使い、全身で森を感じながら深呼吸。3.歩くだけでなく、ときには立ち止まり、風に揺れる枝葉の音などに耳を澄ます。4.シートを敷いて寝そべり、森を見渡しながらゆったりと過ごします

INTERVIEW 森林セラピー体験ツアー参加者の声

浅野　守さん(66)
新町在住

セラピーロードがある「文殊の森」によく歩きに行っています。今回は歩くだけでなく、立ち止まって深呼吸したり、森から聞こえる音に耳を澄ますなど新たな楽しみ方を発見。心身ともにリフレッシュされた気分でした。

洞口 豊美さん(67)
根尾門脇在住

森林インストラクターの資格を持っていることもあって、森林セラピーに興味があり参加。その癒やし効果を実感しました。森林教室などを行っていた経験を生かして、「森のガイド」の募集に手を挙げたいと思います。

1.法被を着て威勢よく長さ約5メートルのスギを載せた台車を引き回す参加者ら。大きな「よいしょ」の掛け声が会場周辺に響きました。丸太は8月2日(日)に北方町へ引き継がれました。2.育樹祭で使われる木のプランターを作る親子。木と触れ合う良い機会に。3.丸太切りを体験。のこぎりで切り出すとヒノキの香りが漂いました。4.「三世代にわたる森づくり宣言」を行う林研クラブの浅野会長、水谷健次さん、水谷楓さん。(右から)5.間伐作業をされる皇太子さま。育樹祭での間伐は初めて。「お手入れ」として、植樹から58年たった昭和天皇、香淳皇后お手植えの木に隣接するスギにのこぎりを入れました。(岐阜県提供)

第39回 全国育樹祭

県全体で森林への関心を高めるきっかけに

三世代にわたる森林づくり

「手から手へ　豊かな緑で　ぼくらの未来」をテーマに第39回全国育樹祭が10月11日(日)に揖斐川町の谷汲緑地公園で開催されました。育樹祭は、継続して森林を守り育てる大切さを伝えるため、全国植樹祭で天皇、皇后両陛下がお手植えされた樹木を皇族がお手入れされる行事です。

県内での開催は初めてとなりますが、昭和天皇、香淳皇后がお手植えされた場所があります。その一つが揖斐川町。昭和32年の植樹行事でスギの苗木をお手植えされました。昭和51年には今上天皇が皇太子時代に同妃殿下とともに訪れ、しっかり根付いたスギを視察されました。

今回の育樹祭で皇太子さまがお手入れされたことで、森林を守り育て、引き継いでいくことを象徴するように、三世代にわたって県内の森林づくりに関わったことになります。

この育樹祭に向け、親から子へ、子から孫へと三世代にわたる森林づくりを県民総参加で進めようと取り組まれてきました。

市内でも関連行事を開催。樹齢100年以上のスギの丸太が県内各地を巡る「100年の森づくりリレー」で、羽島市からの引継式が8月1日(土)に行われました。式では林研クラブの浅野会長、水谷健次さん(45)、水谷楓さん(9)が「故郷の山と森を守り、大切に育てていきます」と三世代の森づくりを宣言。この後、参加者が元気よく丸太を引き回しました。8月14日(金)には育樹祭応援行事として、木工体験教室が開催されました。参加者は育樹祭会場で使われる木のプランター作りや、丸太切りなどを体験。木の香りや感触を楽しんでいました。

育樹祭を通して、県全体で森林への関心が高まっています。

見渡してください、私たちのまちを。
そこに広がるのは、124年前の悲劇から
復興を夢見た明善と先人たちが育ててきた森林です。
そして、穏やかな清流にのどかな田園風景。
全ては森林からつながっています。
それを次世代へつなげるのは私たちの役目です。
そのためには森林に「足を運ぶ」ことから。

これからは、未来に向けて私たちの思いや夢を年輪に刻むときです。

本巣市のホットな話題！

ZOOM IN
ズームイン　もとす
MOTOSU

1 FC岐阜を市で応援
FC岐阜「本巣市ホームタウンデー」

9月13日（日）、長良川競技場での「FC岐阜VSギラヴァンツ北九州戦」は「本巣市ホームタウンデー」として開催されました。

この日は、市内サッカー少年団によるホームタウン選手権、美濃もとす太鼓保存会による太鼓演奏、もとまるとと本巣市住みます芸人「ステレオ太陽族」のステージ、市の観光ＰＲなどが行われ、ホームゲームは大いに盛り上がり、ＦＣ岐阜は見事勝利を収めました。

試合結果　FC岐阜　1−0　ギラヴァンツ北九州
入場者数　5139人

3

1

2

4

1.息の合った演奏を披露する美濃もとす太鼓保存会。迫力ある太鼓の音で会場を盛り上げました。2.もとまるとステレオ太陽族による市PRステージショー。3.市内サッカー少年団によるホームタウン選手権。ドリブルしながらバトンをつなぐリレーで、元気いっぱいグラウンドを駆け回りました。4.キックオフ直前セレモニーとして市から各チームに富有柿を贈呈

3 箕浦・堀ペア、仲良くV狙う
西日本小学生ソフトテニス選手権大会

意気込みを語った堀雅希君（左）と箕浦温規君（中）

第9回西日本小学生ソフトテニス選手権大会に出場する一色小学校6年の箕浦温規君（12）、席田小学校6年の堀雅希君（12）ペア（大翔会）が10月1日（木）に市役所本庁舎を訪れ、大会への意気込みを藤原勉市長に語りました。

二人は8月8日（土）に中津川公園テニスコートで行われた県予選で準優勝し、大会への出場権を獲得。週4回の練習に精を出しています。

箕浦君は「力を出し切って良い成績を残せるよう頑張りたい」、堀君は「一戦一戦を大事にしながら勝利を目指したい」と決意を言葉に込めました。

2 フラダンス踊り笑顔の交流
まくわっ子チャレンジクラブ

講師の海江田麻紗子さん（右）の動きを見ながらフラダンスに挑戦する児童ら

遊びを中心とした地域住民との交流を通して豊かな心を育んでもらおうと「まくわっ子チャレンジクラブ」が、9月24日（木）の放課後に真桑小学校体育館で行われました。これは放課後子ども教室推進事業の一環で、市内全校児童を対象に行われている活動です。

この日は同校1〜4年生の43人が色鮮やかなスカートやレイを身に着け、フラダンスグループ「プメハナ　カハレ　フラ」に習いながら、曲に合わせてハワイの踊りに挑戦。北川千杏希（ちあき）さん（9）は「とても楽しかった。またやってみたい」と話していました。

4 マクワウリ知って食べて育ててみて
まくわうり列車

飛騨・美濃伝統野菜「マクワウリ」の魅力を知ってもらおうと、8月29日(土)～30日(日)に、市内で原種の保存活動などに取り組んでいる「まくわうり栽培研究会」と岐阜農林高校が樽見鉄道と協力して「まくわうり列車」を走らせました。列車は初めての企画で、2日間の定員80人に300人から応募がある人気ぶり。大垣－樽見駅間を1時間ほどかけて走りました。

車内では、同校動物科学科の2、3年生11人がマクワウリの特徴などについてクイズを交えて紹介したほか、戦国武将織田信長が朝廷に献上する場面を寸劇にして披露。2年前に同校生徒が開発したマクワウリアイスや果実などの試食会もあり、乗客はおいしそうに頬張っていました。最後には、プランターでもマクワウリを栽培できることを説明し、お土産に種が贈られました。

「まくわうり列車」のヘッドマークを付けた臨時列車

根尾地域出身で幼い頃によくマクワウリを食べていたという市川みどりさん(日進市)は「幼少期を思い出して懐かしく、特徴や歴史など初めて知ることも多くて楽しかった。もらった種で栽培したい」と話していました。

寸劇を披露する岐阜農林高校の生徒ら

説明を聞きながらマクワウリアイスを味わう乗客ら

6 地元産野菜で楽しく料理
地産地消料理教室

地元の食材を使った料理を作る参加者ら

9月26日(土)、「地産地消料理教室」が富有柿センターで開催されました。20人が参加し、安心・安全な地元産の食材を使った料理を体験しました。

今回のテーマは「地元の秋をいただきます！」。「枝豆ちらし」「ニラ入りチーズピカタ」「モロヘイヤのみそ汁」「梨ドレッシングサラダ」など季節感あふれる5品を調理しました。

参加者は「モロヘイヤをみそ汁に入れたのは初めて。とてもおいしかった」「梨ドレッシングは家庭でも簡単にできそう。ぜひチャレンジしたい」と話していました。

5 農業委員会活動優良表彰を受賞
岐阜県農業委員大会

表彰状を受け取る河村元愛会長(左)

9月3日(木)に「平成27年度岐阜県農業委員大会」が各務原市民会館で開催され、市農業委員会が「平成26年度農業委員会活動優良表彰」を受賞しました。

同委員会は民生委員や県栄養士会と協力しながら、体験を通じて「食」とそれを支える「農業」について学ぶ幼児食農教育(キッズキッチン)に取り組んでいます。昨年度は市内の幼児園など5園で、同委員の指導のもと、約340人の園児らが野菜の植え付けや収穫などを体験。こうした取り組みを県下に先駆けて進めている点などが評価されました。

8 おいしく楽しく学ぶ空間
はぐくむMÄRKTフェスティバル

地元農産物の加工食品を食べたりしながら音楽ステージを楽しむ来場者ら

「はぐくむ」をテーマに食育や木育、音育などさまざまな観点で楽しく学んだりする「はぐくむMÄRKT(マルクト)フェスティバル」が9月27日(日)にかがやきドームで開催されました。これはギャラリーカフェ「アトリエフェリス」(仏生寺)が企画したもので、市民や市民団体が実践する取り組みを市が支援する市民提案事業の一つです。

会場では音楽ステージのほか、市内・近郊の農家が農産物などを販売しながら「地産地消」の良さを伝えたり、ぎふ木育推進員と木のおもちゃを作ることを通して木と触れ合うなど多くの来場者が楽しんでいました。

7 24チーム競う　好プレーに歓声
第2回本巣市カローリング大会

カローリングを楽しむ参加者ら

第2回カローリング大会が9月27日(日)に本巣中学校体育館で開催され、幅広い年齢層から参加した24チーム96人が交流を深めました。カローリングは車輪付きの円盤を的に向けて滑らせ合い得点を競う室内スポーツ。年間を通して教室を開くなど、市スポーツ推進員を中心に普及に努めています。レーンのあちこちから歓声や拍手がわき、初心者経験者関係なく楽しんでいました。

試合結果　優勝=KS会、準優勝=あさいそうたⅡ、
3位=平和主義、4位=げんけい、5位=L、
最高得点賞＝げんけい

10 実りの秋に向けた菜園準備
いきいき農業塾

職員の説明に熱心に耳を傾ける受講者ら

9月16日(水)、農業について学ぶ「いきいき農業塾」が富有柿センターで開催され、42人が受講しました。

今回のテーマは「秋冬野菜の作り方」。秋冬野菜は、収穫する時期を見越して種まきや苗の植え付けをする時期を決めることが重要です。野菜別の種まきや植え付け時期、畑の準備作業などについて職員が説明すると、受講者は熱心に耳を傾けていました。受講後は「いろいろな野菜の栽培のポイントなど学んだことを生かして上手に作りたい」「とう立ちの原因が分かったので気を付けたい」と話していました。

9 心温まる善意に感謝
㈱ワールドカップから市への寄付

寄付金を手渡す谷口信和店長(左)

9月29日(火)、グランワールドカップ本巣店の谷口信和店長らが市役所本庁舎を訪れ、遊戯施設などを運営している㈱ワールドカップから100万円と、同店内に設置されているマッサージチェアの売上金17万9300円を市へ寄付されました。この寄付は、同社が運営する施設などのある自治体に対して行っているもので、本市へは昨年に続いて7度目の寄付となります。

藤原勉市長に寄付金を手渡した谷口店長は「市のさらなるまちづくりのために使っていただければ」と話していました。

本巣プレミアム商品券　使用期限は11月30日

忘れていませんか？まだ利用していない人はお早めにご利用ください。**使用期間を過ぎた商品券は無効となります。**

ご注意

①市内の取扱店が取り扱う商品の購入・サービスの提供などの代金支払いに利用できます。
②釣り銭は出ません。また、払い戻しはできません。
③次のものには利用できません。
- 事業活動などに伴う仕入れ商品などの購入
- 商品券、ビール券、図書券、切手、プリペイドカード、印紙など換金性の高いものの購入
- 宝くじなどの金融商品の購入

問 本巣プレミアム商品券発行委員会事務局（産業経済課）☎058-323-7756

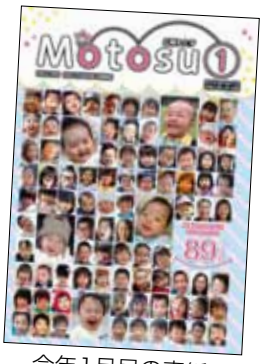
本巣プレミアム商品券取扱店の皆さまへ

本巣プレミアム商品券を換金できる期間は、12月25日(金)までです。期間を過ぎた後は換金することができませんのでご注意ください。

締切間近！

皆さんの笑顔が広報もとすの表紙に！

写真例



今年1月号の表紙

広報もとすでは、平成28年1月号の表紙を市民の皆さんの笑顔でいっぱいに飾り、新年を祝いたいと思います。
携帯電話やスマートフォンで撮った写真も応募可能です！
皆さんの笑顔の写真をぜひご応募ください！

■テーマ　笑顔

■応募条件 被写体の人が市内在住の人
※年齢制限はありません。

■応募締切 11月13日(金)

■形式
・できるだけきれいな画質
・メールに添付して送ることができるサイズ

■応募方法
メールに写真を添付して「氏名」「投稿者の住所」「年齢」「電話番号」「被写体の人の氏名」「広報もとすについてひと言」を書いて、次のメールアドレスにお送りください。
✉hisho@city.motosu.lg.jp
問 秘書広報課 ☎0581-34-5040

■プレゼント
ご応募いただいた人全員に粗品をプレゼントします。

■注意点
・被写体の人に了承を得た上でご応募ください。
・１枚につき、被写体の人は１人としてください。
・写真は縦で、笑顔が大きく写るように撮影してください。（写真例を参考）
・掲載は、被写体の人１人につき１点とします。
・画像加工（文字の挿入や特殊加工）した写真は掲載できませんのでご遠慮ください。
・掲載に不適切と思われる写真は掲載しない場合がありますのでご了承ください。
・「広報もとすについてひと言」のみ紙面で紹介する場合があります。

ススメ!

市民協働

市民と市民、市民と行政がともに協力しながら、より良いまちをつくっていくために必要な「市民協働」をススメ(進め・勧め)るためのコーナー。市民協働推進に関する情報や、各種団体の活動内容などさまざまな情報を発信していきます。

★市民協働まちづくり推進委員会活動レポート

9月29日(火)に市民協働まちづくり推進委員会の第5回会議を開催し、「(仮称)市民協働サポートセンター」の設置に向けた議論を行いました。

今回は「『サポートセンター』にどんな機能があると良いか?」をテーマに、ワークショップ形式で意見を出し合いました。各委員からは機能別に次のような意見が出されました。

活動支援機能

会議室、図書・資料コーナー、相談窓口、活動補助金等資金の支援機能など

情報発信機能

センターのホームページ、掲示板、情報交換箱など

交流機能

イベント(活動発表やワークショップなど)開催スペース、活動紹介コーナー、カフェスペースなど

人材育成機能

ファシリテーター養成講座や市民協働基礎講座など市民向け講座の開催、まちづくり・市民活動に関する講演会の開催など

調査研究機能

他の先進地域におけるまちづくりの調査・研究機能など

左／委員11人が出席した第5回会議。中・右／2つのグループに分かれ、ワークショップで活発な意見交換が行われました

もとまるに一日一票を! ゆるキャラグランプリ2015

9月29日(火)、もとまるが現在出馬中の「ゆるキャラグランプリ2015」の選挙活動を市内各所で行いました。グランプリには全国から1727体、県内から42体がエントリーしています。11月16日(月)までインターネットによる投票を受け付けており、上位となったキャラは11月21日(土)～23日(月・祝)に静岡県浜松市で行われる決戦投票に進出できます。

“県内市町村キャラ1位”を達成できたら「ぼくがサンタクロースになって、投票してくれたみんなに1位になった幸せをおすそ分けするんだも。みんな応援してほしいんだも」と公約を掲げているもとまるの応援をよろしくお願いします。皆さんの1票で全国区のキャラにしましょう。

投票期間 11月16日(月)まで

ゆるキャラグランプリ公式ウェブサイト http://www.yurugp.jp/vote/detail.php?id=00002039

選挙活動
1.北方真桑駅
2.真正幼稚園
3.柿畑
4.本巣幼児園

MOTOSU KIDS

子どもセンター　11月の予定

お問合わせ　子どもセンター　見延701番地
☎058-324-2017　FAX 058-323-4055

● 開館時間　9：00～17：00　● 休館日　月曜日（祝日の場合は翌日休館）

期　日	事　　業	指導者・サークル	時　　間	対　象　者	内　　容
5日（木）	赤ちゃん広場	ボランティア 子どもセンター 指導員	10:00～11:00	0歳児と保護者 初めて利用する親子も 大歓迎!	赤ちゃんと一緒に絵本を楽しもう! ※天野先生をお招きし、0歳児からの絵本選びなど参考になるお話が聞けます。ぜひご参加ください。
10日（火）	お話タイム	子どもセンター 指導員	10:00～11:00	未就園児（保護者同伴）	絵本「くまさんふぅー」・パネル「さかながはねて」・風船遊び
11日（水）	ランチの日	子どもセンター 指導員	11:30～13:00	未就園児（保護者同伴）	お弁当を持ってきてください。部屋の中で、楽しいお弁当の時間を過ごしましょう。
14日（土）	わくわく広場	子どもセンター 指導員	10:00～11:00	未就園児（保護者同伴） 就園児（保護者同伴） 小学生	引きむすびブレスレットを作ろう
17日（火）	親子のつどい	お話の会	10:00～11:00	未就園児（保護者同伴）	絵本・パネルシアター・おもちゃ作り
18日（水）	お話タイムねお （根尾出前事業）	子どもセンター 指導員	10:00～11:00	未就園児（保護者同伴）	絵本「くまさんふぅー」・ パネル「さかながはねて」風船遊び
19日（木）	親子のつどい	グーチーパー	10:00～11:00	未就園児（保護者同伴）	手あそび・わらべうた・ がらくたバンド
21日（土）	ふれあい広場 カロム大会	子どもセンター 指導員	10:00～11:30	年長児（保護者同伴） 小学生	カロム大会をします。おはじきのような簡単なルールのある楽しい遊びです。対象の皆さん、気軽に参加してください。
25日（水）	おもちゃ病院	おもちゃ病院 「もとす」	10:00～12:00	どなたでも	壊れた玩具、直して使いませんか。 事前持ち込み可
28日（土）	なかよし	こどものへや	10:00～11:00	未就園児（保護者同伴） 就園児（保護者同伴） 小学生	絵本・紙芝居・パネルシアター

★子どもセンターからのお知らせ★

おもちゃ病院

お子さんの大切なおもちゃが壊れてしまったら、おもちゃ病院のドクターに直してもらいましょう！

- 開院日時　11月25日(水)10:00～12:00
- ご協力　おもちゃ病院「もとす」
- 対象者　どなたでも参加できます。
- 持ち物　壊れたおもちゃ
  （所定のカルテに記入してください）

※当日来られない場合は、子どもセンターで事前にお預かりします。
※壊れたおもちゃの部品や取扱説明書などありましたら一緒に持って来てください。

カロム大会

- カロムってなに？

カロムのルーツは12、3世紀ごろのエジプト地方といわれています。日本には明治時代に伝わり、いろいろな理由があって彦根地域だけに伝承されてきたようです。子どもたちの間で盛んに遊ばれてきたゲームをこの機会に一緒に遊んでみませんか？おはじきのように駒を指ではじき、ビリヤードのように四隅のコーナーに駒を落とす楽しい遊びです。

- 事前持ち込み歓迎します。（いつでも受付します）
- 当日、玩具を直すところを親子で見たい人も歓迎します。

Health
健康Hotニュース

健康で楽しい毎日を送るための情報を保健センターからお届けするこのコーナー。
お問合せやご意見は各保健センターへどうぞ。

■根尾保健センター　☎0581-38-9038
■糸貫保健センター　☎058-320-0500
■本巣保健センター　☎0581-34-5028
■真正保健センター　☎058-320-0153

大腸がん検診を受けましょう

「大腸がん」ってどんな病気？

大腸がんは、大腸（結腸、直腸、肛門）にできるがんで、日本人はS状結腸と直腸にがんができやすいといわれています。近年、食生活や生活様式の変化により増加しているがんで、特に女性ではがんの部位別死亡率の第1位となっています（国立がん対策情報センター）。また、市内でも、女性の大腸がん死亡については増加傾向にあります（図1）。

大腸がんの症状

大腸がんの症状には血便、下血、下痢と便秘の繰り返し、便が細い、便が残る感じ、おなかが張る、腹痛、貧血、体重減少などがあります。中でも血便の頻度が多く、痔などでも同じような症状が出るため、早めに医療機関に受診することが早期発見につながります。

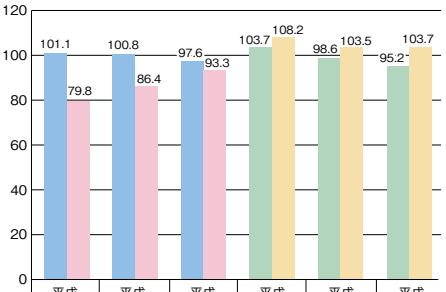
検診について

大腸がんは、初期の段階では自覚症状がなく、症状が出てからでは遅いことも少なくありません。しかし、早期に発見し治療すれば、治癒の可能性が高いがんでもあります。早期の段階で発見する方法には「便潜血検査」があります。「便潜血検査」は2日分の便を採取し、便の中に血液が混ざっているかどうかを調べるという簡単な検査です。大腸がんの早期発見・早期治療のためにも、ぜひ検診を受けましょう。

大腸がん検診のご案内

対 象 者	40歳以上の市民
実施期間	10月19日（月）～12月4日（金）
実施場所	本巣市大腸がん検診委託医療機関
検査内容	問診・免疫便潜血検査二日法（2日分の採便）
検診料金	500円（医療機関の窓口でお支払いください）

※検診の結果、精密検査が必要と判定された場合は、大腸がんの可能性もあるため、そのまま放置せず、必ず精密検査を受けましょう。



	本巣市			岐阜県		
	平成18～22年	平成19～23年	平成20～24年	平成18～22年	平成19～23年	平成20～24年
大腸がん 男	101.1	100.8	97.6	103.7	98.6	95.2
大腸がん 女	79.8	86.4	93.3	108.2	103.5	103.7

図1.SMRにおける大腸がん死亡（5年推移）
（資料：岐阜県市町村がん検診結果）

特定の年齢の人を対象に無料検診を実施します

＜平成27年度無料検診対象者＞

対象者には10月中旬ごろに個別で案内を送付していますので、案内をよく読み受診してください。

年　齢	大腸がん無料検診対象者
40歳	昭和49（1974）年4月2日～昭和50（1975）年4月1日生
45歳	昭和44（1969）年4月2日～昭和45（1970）年4月1日生
50歳	昭和39（1964）年4月2日～昭和40（1965）年4月1日生
55歳	昭和34（1959）年4月2日～昭和35（1960）年4月1日生
60歳	昭和29（1954）年4月2日～昭和30（1955）年4月1日生

お知らせ

★“いつだって、読書日和”
2015年・第69回読書週間 10月27日～11月9日

- **スタンプ集め**　台紙は読書週間中に配布します。
  スタンプは12月27日(日)まで押せます。
- **読みくらべ絵本「かぐや姫」展**　～11月29日(日)
  しんせいほんの森　多目的室にて
  県図書館から借りた約40冊を展示します。本ごとに異なる世界をお楽しみください。
- **本のリサイクル**　10月31日(土)～　なくなり次第終了です。
- **「心に残る一冊」原稿展示**　～11月29日(日)

Books
図書通信

しんせいほんの森
☎058-323-5757
ホームページ
http://www.library-city-motosu.jp/

オススメ

10代からの心理学図鑑
マーカス・ウィークス／著
三省堂／刊

言葉はよく聞く「心理学」ですが、どんなことを学んでいるのか、意外と知らないことも多いのでは。発達心理学や社会心理学など、5つのグループに分けて解説されています。図も多く、分かりやすく学べる本です。

なぜ、企業は不祥事を繰り返すのか
樋口　晴彦／著
日刊工業新聞社／刊

ふとニュースを見ると、あちこちで謝罪会見を目にするような…？それなのに、どうして懲りずに企業は不祥事を起こしてしまうのか。その原因を有名な事件を例に探ります。経営に携わる人、携ろうと思っている人にもおすすめです。

ヨーコさんの“言葉”
佐野　洋子／文　北村　裕花／絵
講談社／刊

なんだか心がくよくよしてしまっている、そんなあなたへ贈るエッセイ9篇。味のあるイラストと佐野さんのシンプルで素直な言葉は、きっと背中を押して前向きにしてくれるはず。手軽で楽しく、でも深い、そんな一冊です。

日本の伝統野菜
真木　文絵・石倉　ヒロユキ／編
板木　利隆／監修　岩崎書店／刊

普段何気なく食べている野菜。ページを開くと「ナス」と一口に言っても、各地でさまざまなものが作られてきたことが分かります。「こんな種類もあったんだ！」と新たな発見があるはず。本巣でもおなじみのマクワウリや十六ささげも載っています。

新着本

- Webライター入門　フォークラス
- 犬の力を知っていますか？　池田　晶子
- 入門　秦の始皇帝と兵馬俑　鶴間　和幸
- 世界を破綻させた経済学者たち　ジェフ・マドリック
- 非婚ですが、それが何か！？　上野　千鶴子
- 薬で読み解く江戸の事件史　山崎　光夫
- スカイスクレイパーズ　小林　克弘
- 名鉄昭和のスーパーロマンスカー　徳田　耕一
- 岐阜県警レスキュー最前線　岐阜県警察山岳警備隊
- 羽生善治の手筋の教科書　羽生　善治
- 滅びゆく日本の方言　佐藤　亮一
- 総理にされた男　中山　七里
- 反人生　山崎　ナオコーラ
- 出会いの神秘　曽野　綾子
- 地球の中心までトンネルを掘る　ケヴィン・ウィルソン
- マルガレーテ・シュタイフ　佐藤　豊彦
- 見学！日本の大企業　セコム　こどもくらぶ
- わたしが子どものころ戦争があった　野上　暁
- 月にハミング　マイケル・モーパーゴ
- つみつみでんしゃ　薫　くみこ

おはなし会

しんせいほんの森　11月のおはなし会

◆**おはなしひろば**(対象：幼児・小学校低学年)
日時：11月1日・8日・15日・22日・29日　14:00～

◆**おはなしムクムク**
(対象：未就園児、親子でお楽しみください)
日時：11月26日(木)10:30～

◆**えいごの絵本のおはなし会**
(対象：幼児から大人までどなたでも)
日時：11月28日(土)14:00～

開館時間

しんせいほんの森　10:00～18:00
公民館図書室　9:00～17:00
●11月の休館日　2日・4日・5日・9日・16日・24日・30日
●12月の休館日　1日・7日・14日・21日・24日・28日・29～31日

赤の日は「しんせいほんの森」のみの休館日です。
(糸貫・本巣・根尾図書室は利用できます)

Education
学びの窓

このコーナーでは、市内の各幼稚園、幼児園、保育園、小・中学校の取り組みをリレー方式で紹介します。

志を持って、自己実現に向かう根尾中生

根尾中学校

本校では「将来への志」「備えたい人間性」を描き「だから、私は今○○を頑張っています」と心から語ることができる生徒を目指しています。「将来への志」を描くため、1年生は「柳ヶ瀬活性化のために工夫されていること」、2年生は「海辺の仕事の理解と林業や農業の仕事との比較」、3年生は「誇りを持って働く値打ち」という課題を持って宿泊研修や修学旅行に臨み、各分野でひたむきに働く人たちの生き方に触れ、自分を見つめ直しました。

8月22日(土)には「備えたい人間性」を描くため、第23回宗次郎淡墨桜コンサートに参加し、宗次郎さんとオカリナ演奏の共演をしました。スローガン「おもてなしの心で感動を～個人の技の向上・願いが伝わる表現～」のもと、朝の会前や昼休みに自主的に練習に励み、心を揺さぶる感動を届けることができました。折り鶴やメッセージなども配り、聴いていただいたお客さまに感謝の気持ちを伝え、地域への誇りと愛着を高めることができました。

岐阜市宿泊学習でまちづくりを学ぶ1年生

お客さまにオカリナ演奏を披露する生徒ら

地域・家庭・学校で高める「命を守る力」

土貴野小学校

本校では、防災学習、緊急地震速報音や非常用通報装置を活用した避難訓練、こども110番の家の訪問、警察署や消防署と連携した訓練など、年間10回以上の「命を守る訓練」を通して、不審者や地震、火災、交通事故などから身を守り、自分の命を自分で守ることのできる力を育てています。12月には保護者とも連携し、「糸貫西幼・一色小・土貴野小合同の引渡し訓練」を実施する予定です。また、地域の皆さんにも、登下校の付き添いや見守りでお世話になったり、児童の危険な遊びを見かけて知らせてもらったりすることがあり、より安全な生活を導いています。

「9月1日防災の日、命を守る訓練」では、消防署員から火事で発生する煙について説明を聞き、煙を充満させたテントの中を進む煙幕体験をしました。「前が全然見えないよ、どっちへ行けばいいの」と声を上げる児童もいました。「体をもっと低くしてごらん。下の方は煙が薄いから落ち着いて」という署員の励ましで、全員が無事に出口へたどり着くことができました。

煙幕体験をする児童

「ハンカチを持っていますか?」という署員の問いかけに、自分のハンカチを挙げて見せる児童ら

Culture
本巣市文芸欄

俳句の部

梅雨晴間遺影の夫に留守たのむ　中村四百子

被りもの脱ぐ茶摘女の茶髪かな　山田多嘉男

椎匂ふ織部の里の献茶会　横山やす代

鈴虫や厨でリーンと美声聴く　遠山善太郎

丈直し針も一服夜長かな　傍島　早苗

上向きて見上ぐ鉄塔雲は秋　松原　英子

短歌の部

集団的自衛権は厭わしき言葉なり戦引き寄せる風孕みいて　玉置　恭子

Cook

給食の献立から

タラとレバーのごまがらめ

「栄養の宝庫」と呼ばれるレバーを積極的に食べましょう。

【材料】 4人分

- ●タラ(角切り) …… 100g
- A
  - ●おろししょうが 小さじ1/2杯
  - ●酒…… 小さじ1/2杯
  - ●濃口しょうゆ…… 小さじ1杯
- ●鶏レバー…… 100g
- ●牛乳……適量
- B
  - ●おろししょうが小さじ1/2杯
  - ●酒…… 小さじ1/2杯
  - ●濃口しょうゆ…… 小さじ1杯
- ●かたくり粉…… 大さじ4杯
- ●揚げ油……適宜
- ●ごま…… 小さじ1杯
- C
  - ●しょうゆ…… 小さじ1杯
  - ●みりん…… 小さじ1杯
  - ●砂糖…… 小さじ2杯

【作り方】

① タラは、Aに漬けこみ、下味をつけておく。
② 鶏レバーは、一口大に切る。血抜きをするため、レバーが浸るぐらいの牛乳に20分程度浸した後、流水でさっと洗う。
③ ②にBの調味料で下味をつけておく。
④ ごまを、フライパンで煎っておく。
⑤ ①と③にかたくり粉をまぶし、170℃程度の油で揚げる。
⑥ 鍋にCの調味料と水小さじ2杯を入れて煮立て、揚げたタラとレバーを入れてからめる。
⑦ 仕上げに④のごまを振り掛ける。

Culture

本巣市のかたち125

船来山古墳群と「船来山」の地名

米どころ「もとす」の豊かな地は、船来山古墳群という壮大な遺跡を生み出しました。3世紀から7世紀まで、長期間にわたり船来山に古墳が造られ続けます。その繁栄の歴史は本巣郡、席田郡の歴史に引き継がれます。「船来山」「郡府」の地名の由来に加え、船来山山中の「郡府山」という字名、歴史ロマンが広がります。

この船来山古墳群の魅力などについて、全国の研究の第一線で活躍している研究者が最新の研究成果を報告する「船来山古墳群市民報告会」を12月12日(土)、13日(日)に本巣すこやかセンターで開催します。ぜひお越しください。

古墳時代当時の船の想像図

乾電池変えた時計はとくとくと
新たな命脈打ち始む
河村美津子

あの朝のひながも八羽今朝も見えず
襲われたりなどしたのだろうか
臼井 澄世

老いし母訪ぬる事を後にまわし
無為なる日々に言い訳さがす
高木 和子

猛暑日が十日あまりもつづく夏
提出迫るが短歌詠めない
堀口 勝子

歴史への逆戻りは許さんと
猛暑の町にデモの列長し
堀部 富子

百日紅次々開花のさまを見せ
サルスベリより若さをもらう
山中小枝子

草中に夫の植えたる薮イチゴ
うっかり抜く手をちくり刺したり
内藤百合子

投稿先(毎月25日〆切)
教育委員会社会教育課
☎058(323)7764
FAX058(323)2964
本巣市下真桑1000番地

── 特に注目していただきたい情報はコチラ ──

1 お知らせ
臨時福祉給付金申請書受付中
▶24ページ

2 お知らせ
平成28年度留守家庭教室利用申込の受付
▶25ページ

3 募　集
秋の船来山古墳群語りべボランティア募集
▶26ページ

4 催　し
船来山古墳群市民報告会
▶27ページ

5 催　し
第18回算数・数学甲子園2015
▶28ページ

6 催　し
本巣市成人式
▶29ページ

お知らせ

人権擁護委員が新任されました

10月1日付けで法務大臣から下川滝美さんが人権擁護委員に委嘱されました。任期は3年です。

問 総務課 ☎0581-34-5020

東日本大震災義援金受付状況

皆さまの温かいご支援をいただきありがとうございます。

■10月20日(火)現在
27,021,859円

皆さまから寄せられた義援金は日本赤十字社を通じて、各被災地に届けられます。

平成28年度 本巣市畑中茂樹奨学金制度

現在、市立中学校に在籍し、経済的理由により高等学校、高等専門学校、特別支援学校高等部に修学が困難な生徒に対し、奨学金を交付し支援します。

■申請要件

①保護者が市内に住所を有する人
②経済的理由により修学が困難な人
③素行善良で修学に意欲がある人
④学力優秀者

■奨学金の額

月額1万円
(償還の必要はありません)

※詳細については、1月下旬に学校を通じて、市内の中学3年生全員に案内します。

問 学校教育課 ☎058-323-7763

犬の飼い主の皆さまへ 散歩のマナーを守りましょう

最近、飼い犬のフンの不始末に関する相談が市に多く寄せられています。

モラルのない一部の飼い主がいるために、不快な思いをしている人が多くいます。

散歩をする際、愛犬が排せつするフンを持ち帰るのは飼い主として当然のマナーです。ビニール袋などを持ち歩いて責任を持って回収し、持ち帰ったフンは可燃ごみとして出してください。この際、新聞紙で包むなどし、臭いがなるべく出ないようにしてください。

問 生活環境課 ☎058-323-7751

お知らせ

職場の受動喫煙防止対策が事業者の努力義務に

職場の受動喫煙防止対策（事業者・事業場の実情に応じた適切な措置）は事業者の努力義務となっています。事業場の現状を把握・分析し、最も効果的な対策を実施するよう努めてください。

受動喫煙防止対策を行う際には、その費用の一部を支援する「受動喫煙防止対策助成金」をご活用ください。

問 岐阜労働局　健康安全課
☎058-245-8103

野外焼却（野焼き）は法律で禁止されています

家庭から出たごみ、会社から出たごみなど、その種類にかかわらず野外での焼却は一部例外を除き禁止されており、違反者には罰金などが科せられます。

野外焼却（野焼き）は、ダイオキシン類などの有害物質の発生による大気汚染の原因となり、煙や悪臭は生活環境に被害を与えます。

ごみを処分するときは、一般家庭ごみの場合は市の収集日にごみ集積場へ出し、会社の場合は許可業者に委託するなどして適正に処分し、ごみを燃やさないようにしてください。

問 生活環境課 ☎058-323-7751

真正公民館の臨時休館

真正公民館は電気設備の老朽化に伴い、改修工事を下記の日程で行います。工事期間中は、窓口業務を全て停止しますので、公民館と体育施設の利用申請、貸出などはできません。期間中、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

■期間
11月24日（火）～26日（木）
※24日は通常休館日

問 真正公民館
☎058-324-2811

子ども・若者育成支援強調月間

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」です。この期間中は、青少年の規範意識の高揚、社会参加活動の推進、家庭・地域社会における青少年を育む機運の高揚を図るための運動が展開されます。

市では「地域で育てようもとすの子　～自分の子も　となりの子もよその子も～」のスローガンのもと、各地域であいさつ運動の取り組み、青少年の地域事業への参加を進めていきます。

子ども・若者育成支援は、地域社会の大人みんなで進めるものです。家庭、地域、学校が連携して、子ども・若者育成支援に努めましょう。

問 社会教育課 ☎058-323-7764

11月は児童虐待防止推進月間

■標語
「『もしかして』　あなたが救う　小さな手」

■早期発見のために
「虐待を受けたと思われる子ども」を見つけたときには、ためらわずに連絡をしてください。あなたからの連絡が、子どもを虐待から守るための大きな一歩となります。

■出産や子育てに悩んだときは
もし、今あなたが虐待しそうだと思ったら、上げたその手で電話を取ってください。誰でも子育てに不安を抱えることがあります。一人で悩まずに相談してみませんか。誰かに自分の気持ちを話せば、きっと心が落ち着きます。

■24時間虐待通報ダイヤル
全国共通ダイヤル189、または
県中央子ども相談センター
☎058-273-1125
※連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

問 子ども大切課 ☎058-323-7753

平成27年第5回市議会定例会の予定

会期24日間　11月25日～12月18日

11月25日（水）　本会議（議案の上程など）
30日（月）　本会議（質疑・委員会付託など）
12月 8日（火）　本会議（一般質問）
9日（水）　本会議（一般質問）
11日（金）　産業建設委員会
14日（月）　総務企画委員会
15日（火）　文教福祉委員会
18日（金）　本会議（採決など）

※開催場所は、本会議・総務企画委員会は本庁舎、産業建設委員会は糸貫分庁舎、文教福祉委員会は真正分庁舎となります。
※会期日程は、一般質問が質問者数により1日間になるなど変更になることがあります。市ホームページまたは電話などでご確認ください。

問 議会事務局総務課 ☎0581-34-5027

お知らせ

税を考える週間 11月11日～17日

■テーマ　「税の役割と税務署の仕事」

国税庁（税務署）では、国民の皆さんに、国の基本となる税と税務行政に対する理解を一層深めてもらうとともに、国税庁（税務署）の取り組みに関する意見や要望を聴く機会として、「税を考える週間」を設けさまざまな行事を実施します。

国税庁ホームページに「税を考える週間」の特集ページを開設しますので、ぜひご覧ください。

問 岐阜北税務署 ☎058-262-6131

HP http://www.nta.go.jp/

秋季全国火災予防運動

11月9日から15日までの7日間、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図るため、秋季全国火災予防運動が実施されます。

この運動は火災の発生を防止し、高齢者などを中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的としています。

■防火標語

「無防備な　心に火災が　かくれんぼ」

■住宅防火・いのちを守る 7つのポイント

以下のポイントを今一度各家庭で確認し、火災予防に努めましょう。

3つの習慣

・寝たばこは絶対やめる。
・ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
・ガスこんろなどのそばを離れるときは必ず火を消す。

4つの対策

・逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置する。
・寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
・火災を小さいうちに消すために住宅用消火器などを設置する。
・お年寄りや身体の不自由な人を守るために隣近所の協力体制をつくる。

問 総務課 ☎0581-34-5020

社会保険料（国民年金保険料）控除証明書は大切に保管を

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付した場合は11月上旬に、10月1日から12月31日までの間に今年初めて納付した場合は翌年2月上旬に「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送付されます。年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（または領収証書）を添付してください。

問 日本年金機構ねんきん定期便・ねんきんネット等専用ダイヤル ☎0570-058-555

■受付期間　11月2日～3月15日

①月～金曜日（祝日除く）9：00～19：00
②第2土曜日9：00～17：00
※祝日、12月29日～1月3日除く

浄化槽の撤去前に最終清掃を

家屋解体もしくは浄化槽の入れ替え、下水道への切り替えに伴い、使用していた浄化槽（合併処理浄化槽を含む）を撤去する場合は、浄化槽の汚泥などの引き抜き後消毒を行う「最終清掃」を実施する必要があります。浄化槽管理者、もしくは工事業者の人は浄化槽清掃業者に「最終清掃」の依頼をお願いします。

廃止した浄化槽に汚泥が残存したままで埋めてしまう行為、側溝・水路などに排出してしまう行為などは「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に規定する「不法投棄」になります。浄化槽を撤去する場合は、必ず浄化槽清掃業者に連絡をし、「最終清掃」を行ってから浄化槽の撤去を行ってください。

なお、浄化槽清掃業者については、地域により業者が異なりますので下記までお問い合わせください。

問 生活環境課 ☎058-323-7751
問 上下水道管理課 ☎058-323-7760

自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反です

自賠責保険・共済は、万が一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、自動車損害賠償保障法に基づき、原動機付自転車を含む全ての自動車に加入が義務付けられています。自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反となるためご注意ください。詳しくは下記専用サイトをご覧ください。

■自賠責保険ポータルサイト

http://www.jibai.jp/

臨時福祉給付金 申請書受付中

臨時福祉給付金申請書を受け付けています。支給要件に該当する人であっても、期間内に申請されない場合は支給されませんのでご注意ください。

■申請締切　12月7日（月）

■申請書類

①申請書
②本人確認書類（住民基本台帳カード、運転免許証、国民健康保険証、パスポートなどのコピー）
③振込先金融機関口座確認書類（受取口座の通帳やキャッシュカードのコピー）
④扶養者の非課税証明書（扶養者が市内に居住していない場合のみ）
⑤申請書類チェック表

■申請方法

申請書および必要書類を郵送、または市役所真正分庁舎「臨時福祉給付金」受付窓口（受付時間は開庁日の8：30～17：00）で申請してください。

※詳しくは市ホームページをご確認ください。

問 福祉敬愛課 ☎058-323-7752

お知らせ

国の教育ローン

高校、大学などの入学時や在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

■対象

高校や短大、大学、専修学校などに入学・在学する人の保護者(所得制限あり)

■融資額

生徒・学生1人当たり350万円以内

■返済期間

15年以内

※母子家庭は18年以内

■返済方法　毎月元利均等返済(ボーナス時増額返済も可能)

■利率

年2.15%(5月11日現在)

※母子家庭は年1.75%

問 教育ローンコールセンター

☎0570-008656(ナビダイヤル)

土木工事を行う前の埋蔵文化財届出のお願い

埋蔵文化財は、地下に埋もれた文化財(遺跡)のことで、文化財保護法で定められた文化財です。周知の埋蔵文化財包蔵地(遺跡)内で土木工事をする際には、事前に文化財保護法に基づく届出が義務付けられています。早めに届け出てもらえれば、後の調整が円滑に進行します。

土地照会と届出の流れについては、市ホームページでも紹介しています。土地照会の様式もダウンロードできます。

計画地が周知の遺跡であるかどうかの問い合わせ(土地照会)は、下記で受け付けています(FAX可)。様式に必要事項を記入の上、場所が分かる地図を必ず添えてご相談ください。

問 社会教育課

☎058-323-7764　FAX 058-323-2964

県産材を使って木の香る施設を作りませんか

県産材の利用促進を図るため、教育・福祉関連施設などの木造化や内装木質化の支援を行っています。

■対象　教育・福祉関連施設のほか、県産材のPR効果が高い公民館、集会所、事業所などの小規模施設。ベンチやプランターなど県産材を利用した木製品の導入のほか、県産材を使った個人住宅の新築・増改築も対象となります。(補助要件あり)

問 岐阜農林事務所　林業課

☎058-214-7408

平成28年度留守家庭教室利用申込の受付

■留守家庭教室とは　授業終了後において、保護者が就労などにより家庭に不在のため、家庭での保護を受けることができない児童に対し、家庭に代わる生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ることを目的とした社会福祉施設です。

来年4月に留守家庭教室の利用を希望される児童について、次のとおり利用申込を受け付けます。

※現在、留守家庭教室を利用している1～3年生の児童も、来年度の利用を希望される場合はあらためて申込が必要です。

■利用対象児童　次の全ての条件を満たす児童

・市内の小学校に就学している児童

・小学1年生から6年生までの児童

・同一敷地内に居住する保護者全員が仕事などのため、月15日以上かつ3カ月以上にわたり家庭での保護を受けられない児童

※1カ月15日以下のご利用や、長期学休期間のみのご利用はできません。

■開設時間

平日　授業終了後～18:00

長期学休期間など　8:00～18:00

■利用料　月額4000円(8月のみ9000円)

■申込受付期間　11月2日(月)～30日(月)

■利用申込書類の配布・申込方法　利用申込書に必要事項を記入、押印の上、状況証明書を添付し、下記の窓口および各留守家庭教室にご提出ください。

問 子ども大切課 ☎058-323-7753

留守家庭教室所在地	配布・申込先
・根尾留守家庭教室(根尾小学校内)	総務産業課または子ども大切課
・外山留守家庭教室(外山小学校内)	本巣留守家庭教室または子ども大切課
・本巣留守家庭教室(本巣小学校内) ・席田留守家庭教室(席田小学校内) ・土貴野留守家庭教室(土貴野小学校内) ・一色留守家庭教室(一色小学校内) ・真桑留守家庭教室(真桑小学校内) ・弾正留守家庭教室(弾正小学校内)	各留守家庭教室または子ども大切課

募　集

市営住宅への入居者募集

	住宅名	所在地	戸数	間取り	月額家賃
①	天神前住宅	政田717番地	3戸	2LDK	収入に応じ、18,900～39,500円
②	神海住宅	神海1278番地21	3戸	3LDK	収入に応じ、23,100～45,300円
③	コーポねお	根尾樽見35番地1	2戸	3DK	収入に応じ、26,000～36,000円
④	神所住宅（単身用）	根尾神所325番地	2戸	1DK	17,000円

■申込受付期間

11月9日（月）～17日（火）8：30～17：15（土・日・祝日は除く）　②③④は随時

（申込書などは11月2日より都市計画課でお渡しします。②③④は随時）

■入居資格

・自ら居住するために住宅を必要としていること
（①②は現に住宅に困窮していることが明らかな人）
・現に同居し、または同居しようとする親族があること（①②③のみ）
・所定の収入基準に該当すること（①②③のみ（①②は低所得者向けの住宅））
・市町村税を滞納していないこと
・暴力団員でないこと（同居者を含む）

※その他、条件に該当する連帯保証人が2人必要となります。

■敷金・共益費など

・敷金は月額家賃の3カ月分を納入いただきます。
・共益費などについては、お問い合わせください。

問 申 都市計画課
☎058-323-7758

秋の船来山古墳群語りべボランティア募集

秋の船来山赤彩古墳の館特別開館へ向けての会場作り、常設展・企画展、古墳についての解説、親子歴史体験教室などのサポートを行います。「もとす」の歴史の魅力を来館者に伝えませんか。

■勉強会予定日時

11月3日（火・祝）から船来山24号墳出土品帰還展前日の平成28年1月15日（金）まで毎週1回程度

■場所　富有柿の里古墳と柿の館

問 社会教育課 ☎058-323-7764

柿の新規就農希望者募集

柿農家として自立を目指す研修生を募集し、研修事業を実施します。

なお、申込者は11月28日（土）に収穫体験を行っていただきます。

■資格　平成28年4月1日時点で満18歳以上で、研修終了後は市内で就農することが可能な人

■申込締切　12月30日(水)

問 申 JAぎふ　営農部営農企画課
☎058-265-3534

HP https://www.jagifu.or.jp/contact/event_51.html

臨時職員募集

募集職種	募集人員	資格など	勤務場所	雇用期間	賃金	勤務時間	申込書類	申込締切	選考試験など	申込お問合わせ
①保育士 ②幼稚園教諭	若干名	①保育士証を有する人 ②幼稚園教諭の普通免許状を有する人 ※①②は取得見込み可	市が指定する市立保育園・幼稚園・幼児園	平成27年12月1日～平成28年3月31日	①② 日額7,905円	①② 1日7時間45分	履歴書、①～②は資格を証する書類の写し	11月16日（月）	面接（日時などについては、後日連絡します）	子ども大切課 ☎058-323-7753
①留守家庭教室常勤補助員 ②留守家庭教室代替補助員	若干名	①子育て支援員研修受講者または受講見込みの人 ②なし	市が指定する留守家庭教室	平成28年4月1日～平成29年3月31日	日額3,600円（時給900円）	14:00～18:00 ※勤務時間の変更あり（1日7時間45分以内） ※②は小学校夏季休業期間を中心とした勤務	履歴書	11月30日（月）		
一般事務補助	若干名	パソコンが操作できる人	市役所本庁舎	平成28年1月4日～平成28年3月31日 または、 平成28年2月1日～平成28年3月31日	日額6,200円	1日 7時間45分	履歴書	11月30日（月）		税務課 ☎0581-34-5022
調理員（常勤）	若干名	なし	市学校給食センター	雇用日～平成28年3月31日	日額6,355円	1日7時間45分	履歴書	11月30日（月）		市学校給食センター ☎058-324-2342

催　し

すまいるさろん

心の病気や精神障がいのある人が気軽に集まることができる「すまいるさろん」を開催しています。現在、20～50歳代の人が参加されています。専門スタッフやボランティアがサポートしますので初めてでも安心して過ごせます。一緒に楽しい時間を過ごしてみませんか?お気軽にお問い合わせください。

■**開催日**　毎月第2水曜日
10：00～14：00(基本)

■**予定**
12月9日(水)クリスマス会
平成28年1月13日(水)初詣

■**対象**　市内在住の18歳以上の人

※材料費などの一部負担(300円程度)があります。

※参加したいときだけ参加できます。

問 申 障害者生活支援センターえがお
☎058-323-1145
✉egao@city.motosu.lg.jp

青色申告決算説明会、年末調整等説明会

平成27年分青色申告決算説明会

■**日時**　11月12日(木)、13日(金)
午前の部=10：00～
午後の部=13：30～
(全4回とも内容は同じ)

■**会場**　マーサ21 4階マーサホール

■**税務署からのお知らせ**

・e-Taxなどにより申告を行った翌年には、確定申告書・青色決算書などの用紙は送付されません。

・確定申告書・青色決算書などの用紙は国税庁ホームページからダウンロードできます。ぜひご利用ください。

HP http://www.nta.go.jp

年末調整等説明会

■**日時**
11月17日(火)10：00～12：00

■**場所**　本巣すこやかセンター2階
地域交流室

問 岐阜北税務署
☎058-262-6138

船来山古墳群市民報告会

12月12日(土)、13日(日)

■**時間**　13：00～16：30

■**参加費**　無料

■**12日の内容**

①基調講演
「船来山古墳群とはなにか」
広瀬和雄(船来山古墳群保存・活用検討委員会委員)

②リレー報告(各20分程度)
「船来山古墳群の変遷」
恩田知美(市教育委員会)
「船来山古墳群にみる前期・中期古墳」
中井正幸(大垣市教育委員会)
「飛鳥時代の船来山古墳群」
長瀬治義(可児市教育委員会)
「池田町願成寺西墳之越古墳群と船来山古墳群」
横幕大祐(池田町教育委員会)
「古墳時代の人物像―船来山古墳群に葬られた人々―」
橋本裕子(京都大学総合博物館)

■**場所**　本巣すこやかセンター
地域交流室

■**13日の内容**

創作朗読劇「柿の殿様」
(旗本大嶋家の歴史弾き語り)
大島樹美江

①基調報告
「席田郡建郡の歴史的背景と『舟木(船木)』―三野(美濃)における王領の展開と渡来人―」
田島公(東京大学史料編纂所)

②リレー報告(各30分程度)
「美濃守笠麻呂と席田郡」
北村安裕(岐阜聖徳学園大学)
「席田郡・本巣郡の条里と東山道」
竹谷勝也(大野町教育委員会)
「古代中世の和歌に詠まれた船来山、席田、糸貫川」
村瀬範夫
(市文化財保護審議会委員)

問 社会教育課 ☎058-323-7764

森林セラピーの森を歩こう!

11月21日(土)

■**時間**　9：30現地集合

■**場所**　文殊の森

■**参加費**　保険料1人50円程度

■**定員**　20人程度
(申込多数の場合は抽選)

■**内容**　県内初の森林セラピー基地内の「文殊の森　ササユリの道」で、森林セラピストとともに森の自然に親しみ、仕事や家事の疲れから心身をリフレッシュしましょう。

■**申込方法**　電話

■**申込締切**　11月18日(水)

問 申 ライフサポートセンターぎふ
☎058-214-7300
※土・日曜日、祝日は休み

秋の親子歴史体験教室

～船来山でしかできない体験を!～

11月21日(土)～23日(月・祝)

■**場所**　富有柿の里古墳と柿の館

■**募集人数**　各教室先着5組まで。
定員になり次第締め切ります。

21日の教室

■**時間・内容**
10：00～「土器づくり」
材料費=1人400円
13：30～「船来山ぐるっとウォーク」
参加費=無料

22日の教室

■**時間・内容**
13：30～「船来山古代の歌碑と古墳めぐり・リースづくり」
材料費=1人200円

23日の教室

■**時間・内容**
9：30～「土器を食べちゃえ!本物そっくりクッキーづくり」
材料費=1人200円

問 申 社会教育課 ☎058-323-7764

催　し

ひとり親家庭巡回相談（交流サロン）
12月14日（月）

■時間
13：30～16：30
■場所
糸貫ぬくもりの里　保健センター2階研修室1
■内容
県内在住のひとり親家庭の母および父を対象とした「就業支援」「養育費相談」などの巡回相談を行います。
問申 県ひとり親家庭等就業・自立支援センター ☎058-268-2569
子ども大切課 ☎058-323-7753

女性に対する暴力をなくす運動
11月12日から25日は、女性に対する暴力をなくす運動期間です。県や市では、女性に対する暴力をなくすための取り組みの一つとして、相談窓口を開設しています。

一人で悩まずに気軽に相談してください。また、暴力を受けている人がいたら相談窓口を教えてあげてください。早めの相談が問題解決の第一歩です。

■相談窓口
県女性相談センター
・電話相談　☎058-274-7377
月～金曜日　9：00～21：00
土・日曜日、祝日　9：00～17：00
・面接相談
月～金曜日　9：00～17：00
県警察ストーカー相談110番
・電話相談　☎0120-794-310
月～金曜日（祝日除く）
9：00～16：00
子ども大切課
・電話・来所相談　月～金曜日（祝日除く）　8：30～17：15
※各機関とも年末年始は開設していません。
※緊急時は110番してください。
問 子ども大切課
☎058-323-7753

介護者交流会
11月19日（木）

■時間　13：30～15：00
■場所　老人福祉施設大和園2階会議室
■テーマ　介護保険サービスの内容や理解を深めよう（訪問サービス編）
■対象　日ごろ介護をしている人、介護に関心のある人
■内容　講師から介護に関する話を聞いたり、介護者同士で経験を話し合ったりして、情報交換などの交流をします。
■講師　訪問介護、訪問看護ステーションなどで活躍している専門職の人
■参加費　無料
問申 大和園老人介護支援センター
☎0581-34-2855

いきいき農業塾
12月9日（水）

■時間　13：00～15：00
■場所　富有柿の里・富有柿センター
■テーマ　野菜と健康
■募集人数　30人程度
■受講料　無料
■申込方法　下記窓口または電話、FAX
■申込締切　12月2日（水）
問申 富有柿センター
☎058-323-4511 FAX 058-323-4500
※月曜日休館（祝日の場合は翌日休館）

柿づくり塾
12月16日（水）

雨天の場合翌日に延期
■時間　13：00～15：00
■場所　富有柿の里・富有柿センター
■内容
①収穫後の柿園管理について
②柿の剪定（せんてい）について　③剪定実習
■募集人数　30人程度
■受講料　無料
■持ち物　剪定ばさみ
■申込方法
下記窓口または電話、FAX
■申込締切　12月9日（水）
問申 富有柿センター
☎058-323-4511 FAX 058-323-4500
※月曜日休館（祝日の場合は翌日休館）

第18回算数・数学甲子園2015
12月23日（水・祝）

■時間　9：00～10：45
■場所　岐阜工業高等専門学校
■対象
小学5年生～中学3年生
■内容　ユニークな問題にチャレンジして、発想力や思考力を磨いてみませんか?学校で学ぶ算数・数学とはひと味違う問題を用意して、皆さんの挑戦をお待ちしています。
■申込締切　11月30日（月）
問申 社会教育課 ☎058-323-7764

人権相談所
11月5日（木）

■時間　13：30～15：30
■場所　糸貫分庁舎　2階第1会議室
■内容　離婚問題、職場のセクハラ、いじめ・体罰、DV問題など人権擁護委員による相談
問 総務課 ☎0581-34-5020

地産地消料理教室
12月19日（土）

■時間　9：30～13：00
■場所　富有柿の里・富有柿センター
■テーマ　旬の野菜で冬を満喫
■募集人数　24人
（応募者多数の場合は抽選）
■メニュー
ミルク麻婆丼/冬瓜の味噌汁/青菜とひじきの胡麻和え/サツマイモサラダ/南瓜のおやき
■参加料　700円
■申込方法
下記窓口または電話、FAX
■申込締切　12月5日（土）
問申 富有柿センター
☎058-323-4511 FAX 058-323-4500
※月曜日休館（祝日の場合は翌日休館）

催　し

トレーニングマシン利用講習会（無料）

11月29日（日）

■時間　9：30～

■場所
真正スポーツセンター

■内容
トレーニングマシンを正しく安全に利用するために講習会の受講が必要です。受講希望者は、事務局へ事前予約してください。マシンの利用時間は、火～金曜日10：30～20：00（最終受付19：30）です。いつまでも丈夫な体づくりをしませんか。

問 スポーツクラブもとす事務局
☎058-320-4540（10：30～19：30）

弁護士無料相談（先着順）

日常生活のあらゆる相談。いずれも13：00～15：00

■日程
11月4日（水）、12月2日（水）
■場所　真正老人福祉センター
問 市社会福祉協議会 本所
☎058-320-0152

■日程
11月11日（水）、12月9日（水）
■場所　糸貫ぬくもりの里
問 市社会福祉協議会 糸貫支所
☎058-320-0531

■日程
11月18日（水）、12月16日（水）
■場所　根尾文化センター
問 市社会福祉協議会 根尾支所
☎0581-38-3135

■日程
11月25日（水）、12月24日（木）
■場所　本巣老人福祉センター
問 市社会福祉協議会 本巣支所
☎0581-34-2944

不動産無料相談会

11月11日（水）

■時間
13：00～16：00

■場所
糸貫分庁舎　1階相談室

■内容
不動産の取引に関する苦情やトラブル、法律、その他不動産に関する悩みごとなどの相談

問 （公社）岐阜県宅地建物取引業協会 岐阜北支部
☎058-295-1982

転倒予防教室

■対象者
市内在住のおおむね65歳以上の人で、介護保険認定者・介護予防教室参加者以外の人

■時間
13：30～15：00

■持ち物
汗拭き用タオル、飲み物など

■申込方法
参加希望の人は直接会場へお越しください。

真正地域
■日程
11月10日（火）、11月24日（火）
■場所　真正老人福祉センター
問 市社会福祉協議会　本所
☎058-320-0152

糸貫地域
■日程
11月12日（木）、11月19日（木）
■場所　糸貫ぬくもりの里
問 市社会福祉協議会　糸貫支所
☎058-320-0531

本巣地域
■日程
11月4日（水）、11月26日（木）
■場所　本巣老人福祉センター
問 市社会福祉協議会　本巣支所
☎0581-34-2944

根尾地域
■日程　①11月13日（金）
②11月20日（金）
■場所　①根尾文化センター
②根尾診療所
問 市社会福祉協議会　根尾支所
☎0581-38-3135

本巣市成人式

平成28年1月10日（日）

■受付　9：00～
■式典　10：00～
■記念撮影　10：30～
■場所　本巣市民文化ホール
■対象
平成27年11月1日現在、本巣市に住民登録している平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれの人
※11月中旬に案内状を発送する予定です。転居などで案内が届かない場合はお問い合わせください。
※就職や進学などにより市外に住所がある人で、出席を希望される場合はご連絡ください。
問 社会教育課
☎058-323-7764

「えがお」カフェミーティング

12月5日（土）

■時間　13：15～15：00
■場所　本巣公民館　2階会議室
■対象
市内にお住まいのハンディキャップのある人とその家族
■内容　「意見交換会」
疑問に思っていること、困っていることなどを皆さんとお話しましょう。お子さんも一緒に参加できます。（別室にてレクリエーション）
■申込締切　11月20日（金）

「えがお」ボランティア募集

■日時
12月5日（土）13：00～15：30
■場所　本巣公民館　2階会議室
■内容
子どもや障がいのある人がレクリエーションを楽しめるようにお手伝いいただけませんか？一緒に歌ったり、ゲームをしたり、簡単な工作をしたりしながら過ごします。
■対象
高校生以上（60歳代の人も活躍されています）
■申込締切　11月20日（金）
※まずは見学、という人も歓迎します。
問 申 障害者生活支援センターえがお
☎058-323-1145

情報ボックス

案内 「和太鼓×マリンバGONNAの0歳からのコンサート」

「泣いても外へ出さないで!」これぞ0歳からのコンサート。笑っている子も泣き出す和太鼓の迫力、泣く子も笑いだすパフォーマンス、子どもの心もなごますマリンバのやわらかなひびき。お正月に子どもたちに贈る「音楽のお年玉」です。終演後には、餅つき大会を行います。

- ●とき／平成28年1月4日(月) 14:00～(開場13:30)
- ●ところ／サラマンカホール(岐阜市)
- ●料金／自由席500円、未就学児は無料(膝上鑑賞のお子様を含めて無料入場券が必要)
- ●販売場所／ふれあい福寿会館サービスセンター、ローソンチケット、じゅうろくプラザ
- ●問／ふれあい福寿会館サービスセンター ☎058(277)1110

案内 「THE GIFTS SHOP(ザ・ギフツショップ)」ワークショップ

岐阜の良いものを再発見し楽しめるワークショップを毎月開催しています。

- ●とき／毎月第2・第4水曜日 [午前の部]10:30～12:00、[夜の部]19:00～20:30
- ●ところ／THE GIFTS SHOP (JR岐阜駅隣接「アクティブG」2階)
- ●定員／午前10人、夜15人(先着順)
- ●費用／有料(無料の場合も有)
- ●申込方法／申込先にメールまたはFAX
- ●申込先・問／「THE GIFTS SHOP」 ☎058(212)3255、FAX058(212)3256 ✉info@giftsshop.jp

岐阜県 GIFTS 検索

案内 ぎふの木でリフォーム 住宅・店舗の内装木質化支援

住宅や店舗をリフォームする際、床や壁など内装仕上げ材に岐阜県産木材「ぎふ証明材」を20㎡以上使用した建築主の方への助成「ぎふの木で内装木質化支援事業(増改築タイプ)」の募集を行っています。

- ●対象／住宅または店舗(飲食店、理容・美容店、医療施設)
- ●募集棟数／20棟(先着順)
- ●受付／平成28年2月29日(月)まで
- ●申込先／建築場所を所管する県農林事務所林業課(リフォーム完了後に申込み)
- ●助成額／ぎふ証明材使用面積1㎡あたり2千円(最大10万円)、住宅のバリアフリー床改修加算1㎡あたり2千円(最大4万円)

詳しくはウェブサイトでご確認ください。

ぎふの木で家づくり 検索

- ●問／県県産材流通課 ☎058(272)8487

相談 難病医療福祉相談会

神経内科、膠原病内科専門医による個別相談と福祉相談及びサルコイドーシスに関するミニ学習会を開催します。※申込不要 無料

- ●とき／11月29日(日)13:00～16:00 (受付 12:30～15:00)
- ●ところ／大垣市情報工房(大垣市)
- ●内容／【個別相談】神経内科(ALS、パーキンソン病、重症筋無力症、てんかん等)、膠原病内科(SLE、全身性強皮症、多発性筋炎等)、福祉相談(福祉制度やサービス、医療費等)【サルコイドーシスに関するミニ学習会】講義(13:15～)、呼吸器内科疾患の個別相談(14:30～)
- ●問／難病生きがいサポートセンター ☎058(214)8733

案内 年末ジャンボ宝くじの購入は県内で

みなさんに県内で購入していただいた宝くじの販売額のうち、約40%が県の収入となり、市町村振興や高齢化・少子化対策など、身近なところで役立てられています。県内での宝くじの購入にご協力ください。

- ●発売期間／11月25日(水)～12月22日(火)
- ●問／県財政課 ☎058(272)1130

案内 発達障がいにおけるペアレント・メンターの啓発講演会

発達障がいにおけるペアレント・メンターの活動への理解を深めていただくため、基礎的な情報を提供します。※無料

- ●とき／平成28年1月9日(土)13:00～15:45
- ●ところ／各務原市民会館文化ホール
- ●定員／300人(先着順)
- ●申込方法／ウェブサイト掲載の申込フォームから必要事項を入力して送信
- ●申込期限／12月25日(金)
- ●申込先・問／岐阜県発達障害者支援センターのぞみ ☎058(233)5116

ステレオ太陽族の 発見!! もとスクープ

市民の皆さんの情報をもとに、市内の魅力的な人や場所を「ステレオ太陽族」が取材します！モレラ岐阜総合案内にもっとスマイルBOXを設置中！皆さんの投稿をお待ちしています！

ステレオ太陽族
本巣市住みます芸人として本巣市の魅力を全国へ発信。根尾地域に住みながら活躍中！
左／鳥居鶏(鶏ちゃん)
右／清水水まんじゅう

Facebookなどで情報を発信中！詳しくは市ホームページで！

ひと言で表すと…

新しい名物柿を発見！

加藤柿園(上保1059)
加藤 一美さん(写真右)

清水 今回紹介させていただくのは「加藤柿園」さんです！

鳥居 本巣市といえばやっぱり柿だもんね！

清水 そうだよね！この加藤柿園さんは「平箱で果物を売る」とか「形はよくないけど味はいいモノを路上販売」なんてことを最初にやり始めたらしいよ！

鳥居 歴史を作ってる！

清水 柿にクラシックを聴かせて育ててみたり、常に新しいことに挑戦してるんだって。

鳥居 面白いね！

清水 今回は**ベビーパーシモン**をいただきます！

鳥居 ベビーパーシモン？

清水 **一口サイズ**の柿で、小さくても**糖度が20度**くらいある甘ーい柿なんです！

鳥居 富有柿でも糖度16～17度だから相当甘いんだね！

清水 もともとは渋柿で、炭酸ガスで渋みを抜いてるんだって。

鳥居 早速いただきます！

清水 あ、鶏ちゃん！それは渋みを抜いてない柿だよ。

鳥居 うわっ、苦い！

清水 だから言ったのに…。でもその渋みが強いほど甘い柿になるんだって！

鳥居 もうひゃべれない…。甘いのをください…。

清水 はいはい。じゃあいただきましょう！

鳥居 **うまい！甘い！**復活した！皆さんもぜひ絶品柿を食べてみてくださいね。

取材の様子は動画サイトOMOで！
URL：https://omo.jp.net

魅力ポイント

「ベビーパーシモン」という特殊な柿を生産している数少ない圃場。直径3センチほどの小さな柿で、手軽に食べられる柿として今後の展開が期待されています。

みんなのページ

本巣市のみんなで作る市民のページ

ミニバスケットボールクラブ 本巣HOPPERS部員募集＆体験練習会

バスケットボールを通じてあいさつや礼儀を学び、小学生としての体力・技術を楽しく学び習得しましょう！レベルに応じてコーチが指導し、同年代の仲間もフォローするので初心者も安心！

▶**対象**　市内在住の小学校1～6年生
▶**場所**　糸貫体育センター(モレラ岐阜南側)
▶**活動日時**　毎週3回
(水曜日18:00～19:50、土・日曜日9:00～12:00)
※低学年は毎週水曜日と土曜日の週2回
▶**会費**　毎月1500円
▶**臨時ミニバス体験練習会**
日時＝11月21日(土) 9:00～12:00
場所＝土貫野小学校体育館
対象＝ミニバスに関心のある小学生
持ち物＝室内シューズ、お茶、タオル
※運動のできる格好でお越しください。
▶**申込方法**　電話またはメール
問 申 小川浩司 ☎080-3284-3209
✉rickspring0527@c.vodafone.ne.jp

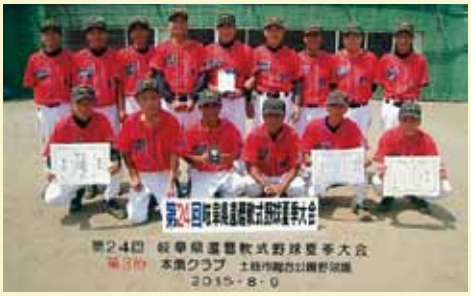
第12回本巣市バウンドテニス大会

市民の皆さんの参加をお待ちしています。

▶**日時**　12月13日(日)9:20～(受付9:00)
▶**場所**　糸貫体育センター
▶**参加資格**　市内在住・在勤・在学
▶**申込締切**　12月5日(土)
≪新規会員募集中(随時)≫
バウンドテニスは10×3メートルのコートで行うミニテニスで、初心者にも取っ付きやすい生涯スポーツです。一緒にいい汗流しませんか。
▶**練習予定日**
毎週火曜日　20:00～21:30
曜日不定期　13:15～15:00
▶**練習場所**
糸貫体育センター
問 申 山口勝志
☎058-324-7113
✉katu_y999@yahoo.co.jp

第24回 岐阜県還暦軟式野球夏季大会結果

8月9日(日)に土岐市総合公園野球場で行われた第24回岐阜県還暦軟式野球夏季大会で、本巣クラブが第3位になりました。
皆さんも私たちと一緒に野球をしませんか。
問 国枝 ☎090-7613-4204



本巣市男子バレーボール大会結果

第9回本巣市男子バレーボール大会が、9月6日(日)に開催されました。当日は7チームが参加し、熱戦を繰り広げました。大会結果は次のとおりです。

▶**優勝**　ひばり
▶**準優勝**　三橋
▶**三位**　上保
▶**三位**　上高屋

本巣市家庭婦人バレーボール大会結果

第9回本巣市家庭婦人バレーボール大会が、9月27日(日)に開催されました。当日は7チームが参加し、熱戦を繰り広げました。大会結果は次のとおりです。

▶**優勝**　三橋
▶**準優勝**　長屋
▶**三位**　ひばり
▶**三位**　本巣南

このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられた情報を掲載します。掲載を希望する人は掲載希望月の前々月の20日までに秘書広報課へ原稿などを提出してください。
問 秘書広報課 ☎0581-34-5040 FAX 0581-34-3273

戸籍だより

（敬称略）

出生おめでとう

（子の名）		
横山　涼華（すずか）	弘幸	木知原
横山　歩美（あゆみ）	義典	向道
髙井　れいら	朝春	中島
西村　嶺（れい）	一輝	中島
西尾　実莉（みのり）	和徳	新町
藤田　永真（とうま）	洋基	宝珠ハイツ
川瀬　稀一（きいち）	陽平	宝珠ハイツ
春日　寿祈也（じゅきや）	将志	宝珠ハイツ
春木　梨玖（りく）	健志	文殊団地
林　美香（みか）	智満	三橋
川口　陸翔（りくと）	亮	三橋
阿部　みのり	信樹	旦内北
松浦　衣那（えな）	友己	旦内北
松井　陽愛（ひな）	友紀	緑町
横山　姫華（ひめか）	大輔	軽海
山田　壮真（そうま）	貴文	軽海
岡部　好貴（よしたか）	晶仁	宗慶
加納　夏（なつ）	克記	温井
森内　華音（かのん）	旭樹	天神前住宅

おくやみ申し上げます

石川　喜則	91歳	根尾水鳥
山本智恵子	88歳	根尾門脇
山田　髙芳	104歳	根尾口谷
吉田　光子	98歳	佐原
河村　仙一	85歳	山口
浅川　秋子	89歳	東川原
鈴木　洋子	77歳	宝珠ハイツ
根尾　勲	93歳	徳山団地
小西　林平	91歳	徳山団地
矢野とみゑ	89歳	見延
大熊　成一	87歳	上保
西垣　清己	85歳	上保
堀口　秀雄	85歳	石原
横幕あいと	93歳	高砂町
安藤なみ子	91歳	小柿
仙田　満	53歳	真正団地
仙田　良子	84歳	真正団地

結婚おめでとう

- 横山　廉 ／ 髙井恵梨香　向道
- 富田　康義 ／ 柿木やよい　宝珠
- 藤原　康平 ／ 清水　淑花　宗慶
- 細野　真輝 ／ 増田　実咲　下福島
- 髙田　大輔 ／ 横地　里美　法林寺
- 西岡　勇輝 ／ 東海林亜美　三橋
- 池上　雄哉 ／ 中島　由梨　溝口

平成27年9月1日～9月30日の申請分です。

うすずみ温泉四季彩館 今月のおすすめ情報！

広告

ご宿泊 紅葉の山々を眺めながら、のんびり電車旅
樽見鉄道セットプラン 期間：～11月29日(日)

<ご宿泊料金>洋室(2名～)
1泊2食付 大人 お一人様
平日 10,500円
※休前日は2,000円増 ※入湯税100円別
※除外日 11/21・22
※切符をお送りしますので、1週間前までにご予約ください。
※セットの往復乗車券は谷汲駅で途中乗下車が出来ます。11月8日には「谷汲もみじまつり」、11月15日には「横蔵寺もみじまつり」も開催されます。是非、山里の秋を満喫してください。

樽見鉄道(大垣～樽見)間
往復乗車切符付き

ホテル四季彩館に宿泊のお子様に
“昔なつかしの駄菓子”プレゼント！
期間：11月1日(日)～29日(日)

【ご予約・お問合せ】 四季彩館 TEL 0581-38-3678
http://www.usuzumi.or.jp

こんにゃく作り体験を開催します！ 参加募集 予約制

根尾の畑で採れた、こんにゃく芋を加工して、
手作りこんにゃくを作る貴重な体験をしてみませんか。
11月23日(月・祝) 10:00～12:00頃
集合場所：うすずみ温泉四季彩館 ふるさと体験工房
参加費：大人800円 子供500円(こんにゃくお土産付き)

♪秋のふれあいコンサートを開催します！ 参加無料

演奏者による軽いトークを交えながら、深まる秋の曲の数々をお楽しみください。
11月22日(日) 14:00～15:00 うすずみ温泉 大広間「白山」にて
演奏：Franc木管五重奏団

アクアウオーク大垣～瑞穂市役所～モレラ岐阜 予約制
無料シャトルバス運行日 11/6(金)・20(金)・27(金)

織部の里もとすからのお知らせ

広告

11月お客様感謝デーのご案内！ 開催日：11月15日(日)

直売施設「おみやげ特産品ショップゆらら」にて5,000円以上お買い物された
お客様先着100名様に**うすずみ温泉入浴ペアチケットをプレゼント!!**
※景品には限りがありますので無くなり次第終了となります。また、レシート１枚につき１回限りとさせて頂きます。

農業生産者の方へ
農産物の出荷範囲が本巣市全域となりました。(ただし、柿については、中島・西川原・石神以北に限ります)
出荷を希望される方は、下記お問合わせ先までご連絡下さい。

パート・アルバイト募集中！ ※詳細についてはホームページまたは下記お問合せ先までご連絡下さい。

【お問合せ】 道の駅 織部の里もとす
本巣市山口676番地 TEL 0581-34-4755 FAX 0581-34-1011
定休日：毎週水曜日(祝日の場合は翌日)年末年始 但し臨時休業する場合もあります。 http://oribe.or.jp/

NEOキャンピングパーク 11月のイベント情報

広告

焚火の恋しくなるこの季節、美味しい食事と家族や仲間の笑顔でサイコーの思い出を作ろう!!

☆NEOフィールドウォーククイズラリー☆
開催日：11月7日(土)・14日(土)・28日(土) 参加費：1組500円 ※施設利用者対象のイベントになります。
キャンプ場内にあるチェックポイントを探してクイズに答えて景品をGETだ!

☆ゆったりサンデーランチプラン☆
開催日：11月8日(日)・29日(日) 参加費：1組3,240円 ※食材は4人前程度
チェックアウトを14:00まで延長+ジューシーチキンワンプレートランチ作り体験
(コテージ利用のお客様プラス2,160円) 3日前までに要予約。

☆まるで別荘気分！冬は暖かいコテージで☆
12月から3月末まではお値打ちプランがいっぱい!(除外日12/30～1/3)
◎冬季限定割引プラン・・・1棟基本宿泊料19,440円→14,000円(別途使用料1名1,080円)
◎冬季限定お値打ち鍋プラン・・・夕食のしし鍋がついて1名=5,400円～
◎ファミリープラン・・・1棟15,000円ポッキリ(1家族5名様まで)
◎カップルプラン・・・1棟12,000円ポッキリ(2名様限定)

詳細・お問合せ **NEOキャンピングパークまで**
本巣市根尾下大須1428-1 TEL0581-38-9022 http://www.neocamp.or.jp/

■発行　本巣市役所
〒501-1292 岐阜県本巣市文殊324番地
☎0581-34-2511(代表) FAX0581-34-3273

■編集　企画部秘書広報課
☎0581-34-5040 ✉hisho@city.motosu.lg.jp
http://www.city.motosu.lg.jp/

再生紙を使用しています。
VEGETABLE OIL INK
大豆油を含む植物油を使用したインキで印刷されています。

第22回 根尾川花火大会

今年で22回目を迎える根尾川花火大会。昨年は台風の影響で秋に延期しましたが、打ち上げた花火が澄んだ秋空にとても映えたことから、今年も秋に実施することにしました。

8号大玉花火をはじめ、会場の目の前で打ち上がるワイドスターマインなど打ち上げ総数は5千発以上。ぜひ、この大迫力の花火を会場でご鑑賞ください。

11/7(土)
18:30~19:10
※当日天候などの都合により開催できない場合は、8日(日)に順延

場　所
根尾川河畔・藪川橋(国道303号)上流

主　催
第22回根尾川花火大会実行委員会

駐車場
根尾川の河川敷内(藪川橋南)
※花火大会終了後は、駐車場から出るまでとても混み合います。時間に余裕を持ってお越しください。また、駐車台数に限りがありますので、乗り合わせなどにご協力をお願いします。
問産業経済課
☎058-323-7756

お願い
・花火大会当日は付近の道路が通行止めになりますので、ご注意ください。
・会場付近の道路への駐車はご遠慮ください。
・ごみは各自お持ち帰りください。
・花火打ち上げの立入禁止区域には絶対に入らないでください。
・会場付近で不発玉や不発火薬を見つけた場合は、すぐに産業経済課または警察署へ連絡してください。

清掃活動の実施
きれいなまちづくりのため、花火大会の翌日に清掃活動を行いますので、ご協力をお願いします。
■**日時**　11月8日(日)8:00~約1時間
※花火大会を順延した場合はその翌日に実施(同時刻)
■**清掃場所**　大野橋から藪川橋周辺の根尾川左岸(本巣市側)河川敷
■**集合場所**　糸貫根尾川スポーツ広場(藪川橋北)
※ごみは、分別して所定の場所へ集めてください。

今月の表紙

本巣林研クラブが整備し、開放している外山小学校の裏山「コボ山」。特集の取材で子どもたちとコボ山を一緒に歩き、拾った松ぼっくりやドングリを見せてくれたときの一枚です。普段の運動不足のせいか息を切らして歩いていると、拾った木の枝を「つえの代わりに使って」と優しく声を掛けて渡してくれる子も。恥ずかしさよりうれしい気持ちがこみ上げてきました。

編集後記

特集のテーマは「森林」。温暖化の原因となる二酸化炭素を吸収、土砂の崩壊を防ぐなどの多面的な機能を持ちますが、本巣市にしかない特別な“オンリーワン”のストーリーがこのまちの森林にあります。県内で初めて開催された育樹祭をきっかけに、そのストーリーを知ってほしい、今できることを一緒に考えたいという思いを込めました。ぜひ特集を読んでみてください！芳

市の人口・世帯数(10月1日現在)

●人口／35,159人(−5)　男／17,183人(−9)　女／17,976人(+4)　●世帯数／12,170世帯(+18)　( )は前月比